

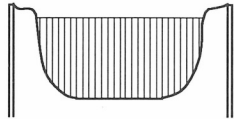
入力データ 40WH

P 1		P 2			P 1		P 2					
道糸とデータ		最大巻糸量とデータ			100m		道糸とデータ		最大巻糸量とデータ		100m	200m
ナイロン16号	172	190m	172	119	PE 8号	264	280m	264	137	216		
18号	148	170m	148	103	10号	194	200m	194	121			
20号	139	150m	139	107	12号	162	180m	162	113			
22号	120	130m	120	99	15号	110	120m	110	97			
24号	103	100m	103		16号	105	110m	105	97			
25号	099	95m	099		20号	090	100m	090				
26号	096	90m	096									

入力方法

●カウンター表示精度について

- シーライン石鯛・Z-WHシリーズには、工場出荷時にナイロン20号の標準巻糸量データ（40サイズ150m、50サイズ190m）が入力されています。
- さらに、それ以外の号数でも指定のデータを入力することで、使用糸の長さを正確に表示させることができます。下記の入力方法に従い、データを入力してください。
また、データを入力せずに使用しても電源ONの状態であればカウンターは作動します。ただし、表示精度には誤差が生じます。
- 巻糸量が少ない場合や巻糸状態が斜めになった場合などにより誤差が大きくなります。下記のイラストを参考に糸を巻いてください。

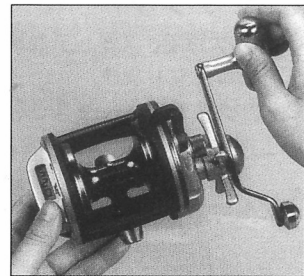


- ・巻糸状態、巻糸量の参考にしてください。
- ・テンションはなるべくきつめ(約500g)に巻いてください。

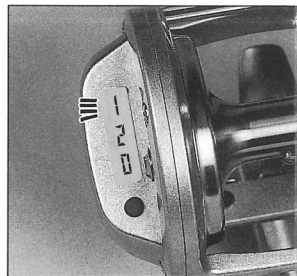
●入力方法の例

※この説明では例としてナイロン18号100m巻く場合の入力操作をしています。
お客様が入力の際は、糸の種類と巻糸量から入力するデータを選んでその数字を入力してください。
(スタードラッグを締め付け、クラッチレバーをONにした状態で操作してください。)

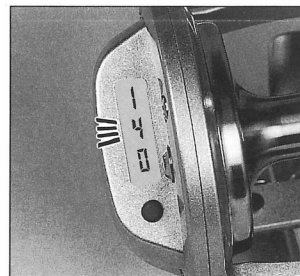
＜まず、糸の種類と太さのデータ P1 を入力します。(ここでは148を入力します。)＞



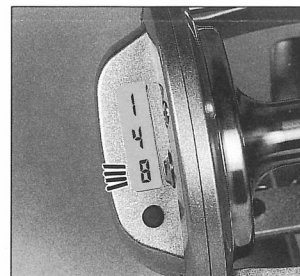
①電源OFFの状態からスイッチを押しながら、ハンドルを5回転させてP1の文字が出たら、スイッチを離してください。
→その後、3ケタの数字が出て、上の数字が点滅します。



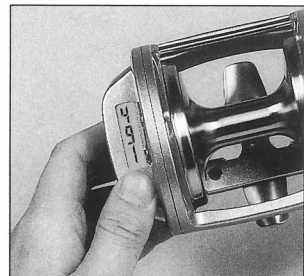
②以降、スイッチを押すごとに数字が1→2→3と増えます。上の数字を1に合わせたら、ハンドルを1回転してください。
→中央の数字が点滅します。



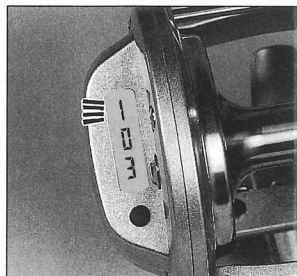
③同じようにスイッチを押して、中央の数字を4に合わせ、またハンドルを1回転させてください。
→下の数字が点滅します。



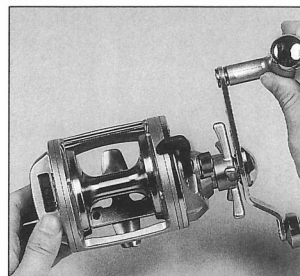
④スイッチを押して、下の数字を8に合わせてください。
→ここで表示は148となります。



⑤最後にスイッチを3秒以上押し、P2の文字が出たらスイッチを離してください。
→再び3ケタの数字が出て、上の数字が点滅します。



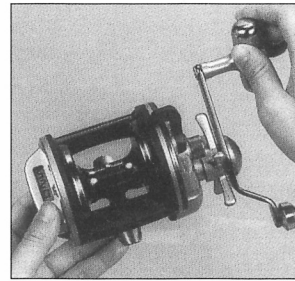
⑥一覧表より巻糸量のデータ P2 を選び②～④の手順と同様に入力してください。
→ここで表示は103となります。



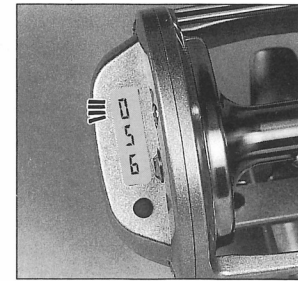
⑦最後にスイッチを3秒以上押し、0.0mの表示になれば完了です。

*最大巻糸量にて使用される場合、入力するデータは、P1 = P2となります。

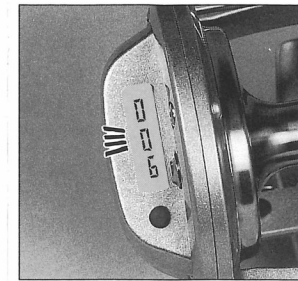
●下巻き入力もできます。ただし、長さのわかる道糸が100m以上必要です。



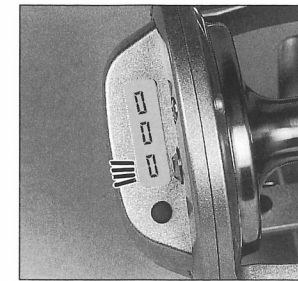
①電源OFFの状態からスイッチを押しながら、ハンドルを5回転させてP1の文字が出たら、スイッチを離してください。
→その後、3ケタの数字が出て、上の数字が点滅します。



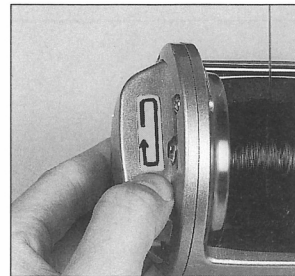
②以降、スイッチを押すごとに数字が1→2→3と増えます。上の数字を0に合わせたら、ハンドルを1回転してください。
→中央の数字が点滅します。



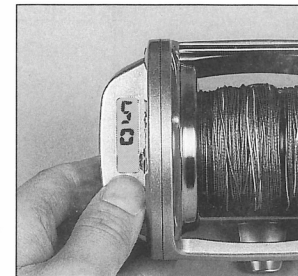
③同じようにスイッチを押して、中央の数字を0に合わせ、またハンドルを1回転させてください。
→下の数字が点滅します。



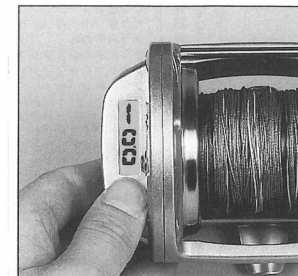
④スイッチを押して、下の数字を0に合わせてください。
→ここで表示は000となります。



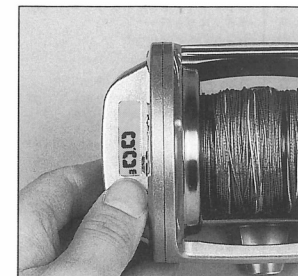
⑤スイッチを3秒以上押しと表示が回転します。適量の下巻き糸をスプールに巻き、道糸と結びます。道糸の色を見ながら残り100mまで巻き取ります。



⑥再びスイッチを3秒以上押し、50の表示が点滅したら使用糸を50m巻き取ります。



⑦道糸の色に注意しながら50m巻き取りスイッチを3秒以上押し、表示が50→100に変わります。



⑧同様に残りの50mを巻きスイッチを3秒以上押し、0の表示になれば完了です。

●道糸の入力を誤ったとき

道糸の入力を誤ると Err が表示されます。以下のようにやり直してください。

Err

スイッチを1回押しと P1 が表示されたその後に、3ケタの数字が点滅しますので、標準入力も下巻き入力も②の手順からやり直してください。

●糸切れ修正機能

このリールには、糸切れ修正機能が付いております。根掛かり等で糸が切れた場合に、再度データを入力する手間がなく便利な機能です。

※ただし、糸が10m以上出ていないと作動しません。

＜修正方法＞ 糸が切れたら、残りの糸をいったんリールに巻き取り、その後3秒以内にスイッチを3回押ししてください。

00

0 が3回点滅し、その後点滅がなくなりましたら完了です。

●自動節電機構について

電源ON時、約120分以上無使用の状態がつづく、自動的に電源OFFとなる節電機構が付いております。

※電源をOFFにしても電池を取り外したりしない限り、道糸のデータは、メモリーされていますのでご安心ください。

●電池交換について

このリールの電池寿命は、使用状況により異なりますが約5～10年位です。電池切れと思われるときや表示が点灯しないときはお手数ですが、お買い求めの販売店または各営業所へお問い合わせください。